

# 知っ得

知って  
ちょっと  
得意になれる!

## 文化財

### 第25回「ブレスレットと鏡 ～三変稻荷神社古墳のはなし～」

小仙波四丁目にある三変稻荷神社古墳は、今から1,600年くらい前に造られた方墳(上からみると四角い古墳)です。この古墳からは珍しい石製ブレスレットと銅鏡が発見されています。これらの出土品は何を物語るのでしょうか?

皆さん、古墳を見たことがありますか。行田市のさきたま古墳群や教科書にのっている大阪府堺市の大仙陵(仁徳陵)古墳を思い浮かべる人もいるかもしれません。古墳は今から1,700年くらい前から1,300年くらい前まで造られた有力者のお墓です。こうした古墳は、実は皆さんの身近にもあります。

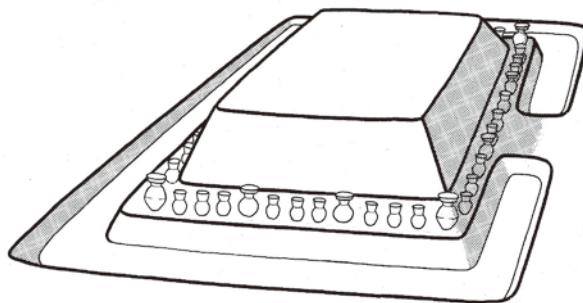
小仙波町四丁目にある三変稻荷神社古墳は一辺20~25mの方墳です。この古墳は今から1,600年くらい前に造られたと考えられます。発掘調査では古墳の周りに並べられていた壺形ハニワのかけらがたくさん出土しました。また、遺体が埋められた古墳の頂上からはブレスレットと銅鏡が発見されました。

これらふたつの副葬品のうち、ブレスレットは弥生時代に流行した貝製の腕輪をまねたデザインで緑色の石でできています。銅鏡は「鼈龍鏡」と呼ばれるもので、裏面に4人の神さまと4頭の獣の文様が浮き彫りされています。こうしたブレスレットや鏡は県内の他の古墳でも数点しか発見されていません。

石のブレスレットと銅の鏡。これらはいずれも近畿地方の中央政権が特別に作らせ、配下となった各地の有力者に贈った宝物と考えられます。

三変稻荷神社古墳は中央政権の力を借りて川越地方を治めた有力者のお墓だったのでしょう。ブレスレットと鏡は、遠い昔の川越を探る重要な手がかりなのです。

#### 三変稻荷神社古墳復元想像図



古墳の周りには  
たくさんの中壺が  
並んでいますよ!

#### ~11月は「いじめ撲滅強調月間」です~

埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」とし、いじめの根絶に向けて集中的に取り組むことといたしました。いじめに遭ったり、気が付いたら、一人で悩まずご相談ください。

県の電話相談窓口：子ども専用（18歳以下）0120-86-3192 保護者専用048-556-0874（24時間対応）

川越市のいじめ相談直通電話：049-234-8336（月～金 午前8:30～午後5:30 土・日・祝日 午前9時～正午）

# 教育相談Q&A

## ◆忘れ物が多い小学生

【Q】 小学五年生の息子を持つ親です。気の合う友達もいて、毎日元気に登校していますが、忘れ物が多く、授業中に先生から注意されることがたびたびあります。家に帰つてからも、ランドセルはそのままで、すぐに遊びに出かけて行きます。机の回りも乱雑で、必要なものがすぐに見つかるのかと心配になります。親としては、そろそろ一人でしつかりと準備をしてもらいたいと思っていますし、忘れ物が多いことで周りの友達に「だらしない子」と思われないかと不安です。どうすれば忘れ物をなくすことができるでしょうか。

【A】 お子さんは、伸び伸びと成長されていますね。ただ、興味のあることが優先され、必要なことに注意が向かない様子が伺えます。が、どうでしょうか。また、整理整頓が苦手なようですが、持つて行くものがどこにあるかわからなくなってしまうことはあるでしょう。自分の行動に責任を持つ大切さを自覚させて、自立への一步にしたいところです。そこで、なぜ忘れてしまうのかを考え、その上で、自分で気付き、準備できるような工夫を考えさせてみましょう。次のことを参考にしてみてください。

①生活のリズムを整える  
帰つたら学校からのプリントを渡す、入浴前には次の日の時間割を調べる等、生活

に一定のリズムを持たせ、習慣化させましょう。「まだしていらないの。」ではなく「明日使う教科書は入れたかな。」と具体的に声をかけ、できた時には褒めてあげてください。

## ②忘れ物をしない工夫をする

私たち大人は、手帳に予定を書き込んだり、目に付くところにメモを貼つたりして、忘れないように気を付けています。そこで、お子さんにも持ち物チェックシートを作つたり、連絡帳に気付いたことを書き加えたりして、忘れない工夫を考えさせてみましょう。記録する必要性や、それを生かす大きさを実感させてください。

## ③整理整頓の習慣を身に付ける

ランドセルを置く場所や学用品をしまう場所等を、自分で決めさせてみましょう。整理整頓を意識付けることで、防げる忘れ物はたくさんあります。

毎日の積み重ねが習慣になり、当たり前のこととしてできるようになります。お子さんの頑張りを認め、自立に向けて根気強く見守ってください。また、保護者会や個人面談の際、学校の机やロッカーの中は整頓されていいるか、次の授業の準備をしてから休み時間にしているか等、担任の先生に学校の様子を聞いてみることも大切です。家庭での様子も相談し、協力をお願いしておきましょう。

教育センター分室（リベーラ）では、教育に関するご相談をお受けしています。

教育センター分室（リベーラ）  
面接相談（予約制）：TEL234-8333  
電話相談：TEL234-8335

## 11月～1月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
にちようおはなし会	毎週日曜日 14時30分～		
文化の日おはなし会	11月3日 14時30分～		中央図書館 TEL222-0559
クリスマスおはなし会	12月18日 15時30分～		
どようおはなし会	毎週土曜日 15時～		
クリスマスおはなし会	12月20日 ①11時～②15時～		西図書館 TEL237-5660
初笑いおはなし会	1月11日 14時～16時		
にちようおはようおはなし会	毎週日曜日 11時～11時30分		川越駅東口図書館 TEL228-7712
クリスマスおはなし会	12月20日 15時30分～		
どようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		
あきのどようスペシャルおはなし会	11月9日 14時30分～		
クリスマスおはなし会	12月19日 15時30分～		高階図書館 TEL238-7550 FAX238-7551
ぬいぐるみおはなし会	1月22日 15時～ 申し込み=1月8日、9時30分から来館・電話またはファックス（定員10人）		